令和８年度尼崎市文化功労賞　受賞者のご功績

被表彰者名：芝田　順子　（しばた　じゅんこ）
活動分野　：水彩画

昭和 60 年（1985 年）の尼崎市展初入選以降、長年市内で児童画講座や市民のための水彩画教室の講師として活動をされています。尼崎芸術文化協会や関西水彩画会等で委員を務めるほか、児童画講座を受講する子どもたちが公募展に毎年多数入選するなど、市内外での活躍だけでなく後進育成にも尽力されています。

被表彰者名：仲村　米子　（なかむら　よねこ）
活動分野　：琉球舞踊

昭和 45 年（1970 年）に琉球古典芸能コンクールで最高賞を受賞後、市内で「仲村米子沖縄舞踊研究所（現在は関西琉球舞踊研究所）」を開設、琉球舞踊の普及や伝統芸能の魅力を伝えてこられました。また、平成 23 年（2011 年）に兵庫県功労者表彰（文化功労）を受賞するなど、演目の披露だけでなく文化の背景にある先人の想いや歴史、多文化共生の推進活動に寄与されています。

被表彰者名：西村　裕　（にしむら　ゆたか）
活動分野　：音楽

昭和 60 年（1985 年）に尼崎市民交響楽団を立ち上げて以降、現在も団長を務められています。自身も奏者として活動していたほか、楽器の寄付や団員の育成など、音楽文化の向上に尽力されてこられました。
現在は尼崎市オーケストラ協会会長や尼崎市文化団体協議会副会長を務め、市内の地域文化に貢献されています。

以上３名の方々の文化活動は、本市の芸術文化に多大なる貢献をなされております。